

F1	性別をお答えください。	
	1 男性	91.3
	2 女性	8.7
		100.0
F2	年齢をお答えください。	
	平均	61.8
F3	省略	
SQ1	あなたの現在の職業は次のうちどれですか。複数の職業を掛けもちしている方（正社員とアルバイトなど）は、最も従事時間の長いものをお答えください。	
	1 会社や団体の経営者（代表者）	40.5
	11 個人事業主（農林漁業を除く）	46.2
	12 自由業（フリーランス）	13.3
		100.0
SQ2	現在営んでいる事業の組織形態をお答えください。複数の事業を営んでいる方は、最も売上高の多いものについてご回答ください。	
	1 個人経営	52.0
	2 株式会社・有限会社	42.9
	3 NPO法人	0.5
	4 その他の法人	4.6
		100.0
SQ3	以下の質問は上で回答した事業についてお答えください。現在営んでいる事業の従業者数をお答えください。※人数には役員・正社員のほか、経営者ご自身および家族従業員、パート・アルバイト、派遣社員・契約社員を含みます。	
	1 1人（経営者本人のみ）	25.5
	2 2～4人	44.5
	3 5～9人	13.3
	4 10～19人	7.2

5 20～49人	5.7
6 50～99人	2.0
7 100～299人	1.8
	100.0

Q1	従業者数の内訳をお答えください。※あなたの営んでいる事業の 人数規模…【】※該当する方がいない場合は「0（ゼロ）」を入力 ください。経営者ご自身 1人	
	家族従業者（役員である家族を含む）平均	0.8
	役員・正社員（家族を除く）	4.5
	非正社員（家族を除く。パート・アルバイト、派遣社員・契約社 員の合計）	3.0

Q2	創業年はいつですか。法人を設立する前に個人で事業を営んで いた場合は、個人で事業を開始した年をお答えください。	
	平均	1986

Q3	現在営んでいる事業の業種（最も売上高の多い業種）をお答えく ださい。	
	1 建設業	9.5
	2 製造業（印刷業を含む）	8.9
	3 情報通信業（情報処理サービス業、ソフトウェア業、インター ネット附随サービス業、出版業、広告制作業、映画・ビデオ制作 業、アニメーション制作業など）	6.3
	4 運輸業（個人タクシー、倉庫業を含む）	2.2
	5 卸売業	5.6
	6 小売業	13.4
	7 不動産業（不動産賃貸業を除く）	4.8
	8 物品賃貸業	1.1
	9 宿泊業	0.4
	10 飲食サービス業（飲食店および持ち帰り・配達飲食サービス業。 ただし、他社から仕入れた又は作り置きのお弁当・総菜等の販売は 小売業とする）	4.7
	11 娯楽業（映画館、スポーツ施設、ゲームセンター、マージャンク ラブ、カラオケボックスなど）	0.7
	12 医療、福祉（病院、診療所、あん摩マッサージ指圧師・柔道整復 師の施術所、歯科技工所、保育所、障害者福祉事業、老人福祉・ 介護事業など）	6.8
	13 教育、学習支援業（幼稚園、学習塾、教養・技能教授業など）	3.7

14	専門・技術サービス業、学術研究（税理士事務所、経営コンサルタント業、建築設計業、機械設計業、デザイン業、写真業など）	14.7
15	生活関連サービス業（理容業、美容業、洗濯業、旅行業、エステティック業、ネイルサービス業、冠婚葬祭業など）	6.3
16	その他のサービス業（廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業、労働者派遣業、警備業、建物サービス業など）	9.5
17	その他（鉱業、採石業、保険業など）（具体的に：	1.4
		100.0

Q4複数

次の免許・資格のうち、現在の事業に必要で、経営者ご自身が保有しているものを、すべてお答えください。

1	建築士・測量士	5.6
2	公認会計士・税理士	1.4
3	弁護士・司法書士・弁理士・行政書士・社会保険労務士	2.9
4	第二種運転免許	2.8
5	中型・大型・大型特殊自動車免許	12.6
6	電気主任技術者・電気工事士	4.0
7	危険物取扱者・ボイラー技士	4.2
8	自動車整備士	2.1
9	情報処理関連の国家資格	2.1
10	宅地建物取引士・不動産鑑定士	6.0
11	管理栄養士・栄養士	0.3
12	医師・歯科医師・獣医師	3.7
13	歯科衛生士・歯科技工士	0.2
14	看護師・助産師・保健師	0.1
15	介護福祉士・社会福祉士	0.8
16	あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師・理学療法士	1.1
17	薬剤師	0.9
18	理容師・美容師	3.1
19	旅行業務取扱管理者（総合・国内）・通訳案内士	0.7
20	その他（最も重要なものを一つだけ具体的に：	10.0
21	必要な資格はない	52.7
		100.0

Q5

省略

Q6	事業本拠地の属する市町村の人口について、当てはまるものをお答えください。（政令指定都市の場合は区ではなく市の人口を基準にお答えください）。	
	1 100万人以上（東京23区を含む）	32.9
	2 50万人以上100万人未満	9.8
	3 30万人以上50万人未満	13.2
	4 10万人以上30万人未満	20.6
	5 5万人以上10万人未満	9.3
	6 3万人以上5万人未満	5.2
	7 1万人以上3万人未満	4.5
	8 5,000人以上1万人未満	1.4
	9 5,000人未満	3.1
	100.0	

Q7	事業本拠地の立地について、最もよく当てはまるものをお答えください。	
	1 市街地（商業地域・商店街）	23.5
	2 市街地（オフィス街）	7.9
	3 市街地（住宅地）	39.9
	4 工業地域	2.8
	5 郊外（幹線道路沿い）	5.8
	6 郊外（住宅地）	13.0
	7 郊外（農村地域）	5.1
	8 その他	2.1
	100.0	

Q8	最も近い同業者との距離について、当てはまるものをお答えください。	
	1 1km未満	38.0
	2 1km以上5km未満	18.9
	3 5km以上10km未満	9.1
	4 10km以上30km未満	4.8
	5 30km以上50km未満	1.8
	6 50km以上100km未満	0.8
	7 100km以上	0.9
	8 わからない	25.7
	100.0	

Q9	貴社が提供している商品・サービスには、どれくらいの独自性がありますか。当てはまるものをお答えください。	
	1 大いにある	18.1
	2 ある程度ある	39.9
	3 あまりない	30.9
	4 まったくない	11.2
100.0		
Q10マト リクス	以下の経営資源の状況について、当てはまるものをお答えください。 免許・資格・許認可（個人ではなく事業所・会社に属するもの）	
	1-1 持っている	44.0
	1-2 持っていない	56.0
	100.0	
	商標権・特許権・実用新案権などの知的財産	
	2-1 持っている	9.8
	2-2 持っていない	90.2
	100.0	
	土地・建物（経営者・家族または法人名義で事業に使用している物件）	
	3-1 持っている	52.5
3-2 持っていない	47.5	
100.0		
Q11複数	現在営んでいる事業について、当てはまるものを、すべてお答えください。	
	1 自分自身が創業した企業である	65.2
	2 自分の親族が創業した企業である	25.3
	3 自分の親族ではない人が創業した企業である	8.0
	4 雇用保険に加入している従業員がいる	7.3
100.0		
Q12	主な事業所（店舗、事務所、工場など）は自宅と兼用ですか。当てはまるものをお答えください。	
	1 自宅と兼用で生活空間と分かれていない	29.3
	2 自宅と兼用だが生活空間と分かれている	22.9
	3 同じ場所で自宅と別の建物である	7.1

4 自宅と別の場所にある	40.8
	100.0

Q13	事業所（店舗、事務所、工場など）はいくつありますか。自宅で事業を営んでいる場合は、自宅も事業所として数えてください。	
	1 1カ所	84.8
	2 2カ所	9.6
	3 3カ所	2.8
	4 4カ所	0.8
	5 5カ所以上	1.9
		100.0

Q14	現在営んでいる事業の経営者（代表者または事業主）になった時の年齢をお答えください。創業者の方は創業した時の年齢をお答えください。	
	平均	44.2

Q15マトリクス	お子様はいらっしゃいますか（すでに独立しているお子様も含まれます）。男女それぞれの人数をお答えください。	
	男のお子様	
	1-1 0人（いない）	44.8
	1-2 1人	34.1
	1-3 2人	17.2
	1-4 3人	3.6
	1-5 4人	0.3
	1-6 5人以上	0.0
		100.0

	女のお子様	
	2-1 0人（いない）	46.2
	2-2 1人	35.5
	2-3 2人	15.7
	2-4 3人	2.2
	2-5 4人	0.4
	2-6 5人以上	0.0
		100.0

Q16	後継者は決まっていますか。	
	1 決まっている（後継者本人が承諾している場合に限る）	12.5

2 決まっていない	87.5
	100.0

Q17	後継者は経営者であるあなたから見てどのような関係の方ですか。	
	1 長男	45.2
	2 長男以外の男の実子	10.1
	3 長女	8.1
	4 長女以外の女の実子	2.1
	5 義理の息子（娘むこ）	3.0
	6 義理の娘（息子の嫁）	0.7
	7 配偶者	1.7
	8 上記以外の親族	8.8
	9 役員・従業員（親族以外）	16.3
	10 社外の人（親族以外）	4.0
		100.0

Q18	上記でお答えいただいた、後継者の年齢について、それぞれお答えください。	
	後継者の現在の年齢平均	40.0
	事業承継を承諾したときの後継者の年齢平均	35.6
	事業を承継する時の後継者の年齢（おおよその予定をお答えください）平均	45.1

Q19	最終的に後継者が見つからなかった場合、事業を継続させるために企業を売却することについて、どのようにお考えですか。	
	1 現在売却を具体的に検討している	3.3
	2 事業を継続させるためなら売却してもよい	20.5
	3 売却してまで事業を継続させたいとは思わない	76.2
		100.0

Q20複数	最終的に後継者が見つからなかった場合、無償譲渡、売却等によって、同業者や独立予定の従業員などに引き継いでもらいたい経営資源はありますか。当てはまるものを、すべてお答えください。	
	1 事業全体	25.9
	2 従業員	11.4
	3 土地・店舗・事務所・工場（経営者・家族または法人名義の物件）	7.3

4 土地・店舗・事務所・工場（借用物件）	3.1
5 設備（機械・車両など）	7.9
6 製品・商品	6.0
7 販売先・受注先（企業・一般消費者など）	8.9
8 仕入先・外注先	6.9
9 免許・資格・許認可	3.0
10 のれん・ブランド	4.8
11 商標権・特許権・実用新案権などの知的財産	1.5
12 その他の経営資源（具体的に：	0.3
13 引き継いでもらいたい経営資源はない	60.6
	100.0

Q21	後継者が決まっていない理由として、最も当てはまるものを選んでください。	
	1 後継者にしたい人はいるが本人が承諾していない	5.8
	2 後継者にしたい人はいるが本人がまだ若い	5.3
	3 後継者の候補が複数おり誰を選ぶかまだ決めかねている	3.1
	4 現在後継者を探している	8.7
	5 自分の代で事業をやめるつもりである	60.1
	6 自分がまだ若いので今は決める必要がない	14.8
	7 その他	2.3
		100.0

Q22複数	後継者にしたい人は、経営者であるあなたから見てどのような関係の方ですか。候補の方が複数いる場合は、当てはまるものを、すべて選んでください。	
	1 長男	36.4
	2 長男以外の男の実子	9.5
	3 長女	13.7
	4 長女以外の女の実子	3.7
	5 義理の息子（娘むこ）	2.6
	6 義理の娘（息子の嫁）	0.8
	7 配偶者	3.6
	8 上記以外の親族	10.6
	9 役員・従業員（親族以外）	24.0
	10 社外の人（親族以外）	14.8
		100.0

Q23複数	後継者にしたい人はいるが本人が承諾していないのはなぜですか。後継者候補ご本人の考えについて、当てはまるものを、すべて選んでください。	
	1 まだ後継者候補だと知らされていないから	20.6
	2 まだ決断する時期でないと考えているから	21.8
	3 必要な免許・資格を取得していないから	9.5
	4 必要な技術・技能を身につけていないから	12.0
	5 事業経営のリスクを取りたくないから	12.1
	6 事業の先行きが不安だから	18.7
	7 収入が不安定になるから	15.8
	8 働く時間が長くなるから	4.6
	9 休みが取りにくくなるから	4.9
	10 借入金の個人保証をしたくないから	2.8
	11 借入金のために個人資産を担保にしたくないから	1.7
	12 従業員に受け入れてもらえないと考えているから	3.3
	13 自分は経営者に向いていないと考えているから	8.3
	14 今の仕事を続けたいから	18.6
	15 遠方に住んでいるから	4.2
	16 家族が反対しているから	4.0
	17 その他	0.9
		100.0

Q24複数	事業承継（事業売却や経営資源の一部譲渡を含む）の際に問題となりそうなことは何ですか。当てはまるものを、すべてお答えください。	
	1 後継者による株式・事業用資産の買い取り	21.2
	2 相続税・贈与税の問題	18.9
	3 親族間の相続問題	8.3
	4 借入に対する現経営者の個人保証の解除	11.4
	5 借入に対する現経営者所有物件の担保の解除	6.4
	6 取引先との関係の維持	20.5
	7 金融機関との関係の維持	11.6
	8 技術・ノウハウの承継	20.7
	9 後継者の経営能力	29.2
	10 その他	0.4
	11 特にない	32.2
		100.0

Q25	自分の代で事業をやめる理由について、最も当てはまるものを選んでください。	
	1 子どもがいない	12.5
	2 子どもに継ぐ意思がない	12.2
	3 適当な後継者が見つからない	4.3
	4 そもそも誰かに継いでもらいたいと思っていない	43.2
	5 事業に将来性がない	24.4
	6 地域に発展性がない	2.1
	7 その他	1.3
		100.0

Q26複数	そもそも誰かに継いでもらいたいと思っていない理由について、当てはまるものを、すべてお答えください。	
	1 個人の免許・資格が必要な事業だから	17.2
	2 長期の訓練・修業が必要な事業だから	11.7
	3 高度な技術・技能が求められる事業だから	17.7
	4 自分の趣味で始めた事業だから	20.6
	5 経営者個人の感性・個性が欠かせない事業だから	27.2
	6 経営者個人の人脈が欠かせない事業だから	16.3
	7 後継者に苦勞をさせたくないから	16.2
	8 その他	0.8
9 特に理由はない	21.0	
		100.0

Q27	自分の代で事業をやめようとするようになったのは、何歳くらいの時ですか。	
	平均	54.7

Q28複数	事業をやめる時に問題になりそうなことは何ですか。当てはまるものを、すべてお答えください。	
	1 借入金など負債を整理すること	12.6
	2 事業をやめるための費用がかかること（例：設備・在庫の処分、各種契約の解約、賃貸物件原状回復などにかかる費用）	12.8
	3 やめた後の生活費を確保すること	32.5
	4 従業員に迷惑をかけること	7.0
	5 自分の生きがいがなくなること	17.3
	6 取引先の企業（販売先・受注先）に不便をかけること	13.4
	7 取引先の企業（仕入先・外注先）に不便をかけること	5.4
8 近隣の一般消費者に不便をかけること	6.2	

9 商店街や地場産業など地元の活力が低下すること	1.9
10 その他	0.3
11 特に問題はない	42.1
	100.0

Q29	何歳くらいまで現在の事業を経営したいと思いますか。	
	平均	71.7

Q30	事業をやめる時点で従業員数をどのくらいにしておきたいですか。※あなたの営んでいる事業の人数規模… 【】 ※該当する方がいない場合は「0（ゼロ）」を入力ください。経営者ご自身 1人	
	家族従業員（役員である家族を含む）平均	0.5
	役員・正社員（家族を除く）	0.5
	非正社員（家族を除く。パート・アルバイト、派遣社員・契約社員の合計）	0.6

Q31複数	仮に事業全体または経営資源の一部を引き継ぎたいという人が外部に現れた場合、引き継いでもらってもよいと思うものを、すべてお答えください。	
	1 事業全体	43.5
	2 従業員	12.5
	3 土地・店舗・事務所・工場（経営者・家族または法人名義の物件）	6.6
	4 土地・店舗・事務所・工場（借用物件）	3.9
	5 設備（機械・車両など）	10.2
	6 製品・商品	8.5
	7 販売先・受注先（企業・一般消費者など）	12.2
	8 仕入先・外注先	10.3
	9 免許・資格・許認可	3.8
	10 のれん・ブランド	6.6
	11 商標権・特許権・実用新案権などの知的財産	1.3
	12 その他の経営資源（具体的に：	0.5
	13 引き継いでもらいたい経営資源はない	45.4
		100.0

Q32	現在の年間売上高をお答えください。	
	平均（万円）	20,846.0

Q33	現在の売上状況をお答えください。
-----	------------------

1 増加傾向	12.6
2 横ばい	46.8
3 減少傾向	40.6
	100.0

Q34	現在の年間売上高のうち、一般消費者向けに直接販売する割合をお答えください。	
	平均	46.2

Q35	事業の商圈（販売先・受注先の主な所在地）はどのくらいまで広がっていますか。最も当てはまるものをお答えください。	
	1 事務所や店舗の近隣	14.1
	2 同一市町村内	23.7
	3 同一都道府県内	21.3
	4 近隣の都道府県	20.2
	5 日本全国	17.7
	6 海外	2.9
		100.0

Q36	同業他社と比べた業況（事業の状況）をお答えください。	
	1 良い	6.8
	2 やや良い	39.0
	3 やや悪い	35.7
	4 悪い	18.4
	100.0	

Q37マト リクス	現在、次の金融機関等からの借入残高はありますか。	
	日本政策金融公庫・沖縄振興開発金融公庫	
1-1	ある	11.2
1-2	ない	88.8
		100.0
	地方自治体の制度融資	
2-1	ある	3.6
2-2	ない	96.4
		100.0

民間金融機関（銀行、信用金庫、信用組合、保険会社など。信用保証協会付の融資を含む）

3-1	ある	22.9
3-2	ない	77.1
		100.0

Q38 今後10年間の事業の将来性について、どのようにお考えですか。

1	成長が期待できる	12.1
2	成長は期待できないが現状維持は可能	40.3
3	事業を継続することはできるが今のままでは縮小してしまう	30.1
4	事業をやめざるをえない	17.5
		100.0

Q39マト
リクス

事業承継（事業売却や経営資源の一部譲渡を含む）に関する以下の内容について、外部機関や専門家などから、将来支援を受けたいと思いますか。当てはまるものをお答えください。

事業承継に向けた経営状況・経営課題の把握

1-1	すでに支援を受けている	1.7
1-2	将来支援を受けたい	8.7
1-3	支援を受けるつもりはない	62.6
1-4	わからない	27.1
		100.0

事業承継計画の策定

2-1	すでに支援を受けている	1.3
2-2	将来支援を受けたい	9.0
2-3	支援を受けるつもりはない	62.4
2-4	わからない	27.4
		100.0

事業承継時の具体的手続き

3-1	すでに支援を受けている	1.1
3-2	将来支援を受けたい	10.0
3-3	支援を受けるつもりはない	61.4
3-4	わからない	27.5
		100.0

事業売却先の選定

4-1	すでに支援を受けている	0.6
-----	-------------	-----

4-2	将来支援を受けたい	8.2
4-3	支援を受けるつもりはない	62.4
4-4	わからない	28.8
		100.0

事業売却価格の算定

5-1	すでに支援を受けている	0.7
5-2	将来支援を受けたい	9.0
5-3	支援を受けるつもりはない	61.1
5-4	わからない	29.1
		100.0

Q40マト
リクス

事業承継（事業売却や経営資源の一部譲渡を含む）に関して、以下の外部機関や人に相談したいと思いませんか。当てはまるものをお答えください。

(1) 商工会議所・商工会

1-1	すでに相談している	2.4
1-2	今後相談したい	7.4
1-3	相談するつもりはない	68.8
1-4	わからない	21.4
		100.0

(2) 事業引継ぎ支援センター

2-1	すでに相談している	0.3
2-2	今後相談したい	5.1
2-3	相談するつもりはない	70.1
2-4	わからない	24.5
		100.0

(3) 日本政策金融公庫・沖縄振興開発金融公庫

3-1	すでに相談している	0.7
3-2	今後相談したい	5.0
3-3	相談するつもりはない	69.8
3-4	わからない	24.5
		100.0

(4) 地方自治体・その他の公的機関（(2) (3)を除く）

4-1	すでに相談している	0.8
4-2	今後相談したい	4.5

4-3	相談するつもりはない	70.3
4-4	わからない	24.4
		100.0

(5) 金融機関 ((3) を除く)

5-1	すでに相談している	1.9
5-2	今後相談したい	7.9
5-3	相談するつもりはない	67.4
5-4	わからない	22.8
		100.0

(6) 同業者・同業者団体

6-1	すでに相談している	1.0
6-2	今後相談したい	10.3
6-3	相談するつもりはない	64.0
6-4	わからない	24.6
		100.0

(7) 取引先

7-1	すでに相談している	1.4
7-2	今後相談したい	11.1
7-3	相談するつもりはない	62.9
7-4	わからない	24.6
		100.0

(8) 民間のM&A仲介会社

8-1	すでに相談している	0.4
8-2	今後相談したい	3.6
8-3	相談するつもりはない	71.8
8-4	わからない	24.2
		100.0

(9) 公認会計士・税理士

9-1	すでに相談している	4.5
9-2	今後相談したい	13.7
9-3	相談するつもりはない	59.8
9-4	わからない	22.0
		100.0

(10) 弁護士・司法書士		
10-1	すでに相談している	1.0
10-2	今後相談したい	7.5
10-3	相談するつもりはない	66.2
10-4	わからない	25.2
		100.0

(11) 社会保険労務士		
11-1	すでに相談している	0.6
11-2	今後相談したい	4.7
11-3	相談するつもりはない	69.9
11-4	わからない	24.9
		100.0

(12) 中小企業診断士		
12-1	すでに相談している	0.6
12-2	今後相談したい	3.4
12-3	相談するつもりはない	71.1
12-4	わからない	24.9
		100.0

Q41 省略

事業をやめた場合、販売先・受注先（企業・一般消費者など）のうち、どのくらいが困ると思いますか。当てはまるものをお答えください。		
Q42_1	1 すべての販売先・受注先が困る（100%）	6.2
	2 大半の販売先・受注先が困る（80～99%）	8.0
	3 半数以上の販売先・受注先が困る（50～79%）	8.5
	4 一定数の販売先・受注先が困る（20～49%）	14.1
	5 困る販売先・受注先は少ない（1～19%）	16.1
	6 困る販売先・受注先は全くない（0%）	21.7
	7 わからない	25.5
		100.0

事業をやめた場合、販売先・受注先（企業・一般消費者など）はどのような点で困ると思いますか。当てはまるものを、すべてお答えください。		
Q42_2複数	1 品質の低いものしか入手できなくなる	8.2

2 値段の高いものしか入手できなくなる	7.7
3 代替品を入手すること自体が難しくなる	11.5
4 調達に余計な時間・手間がかかるようになる	12.8
5 調達に余計な運送料・交通費・経費がかかるようになる	4.5
6 販売先・受注先の企業が商品・サービスの一部を提供できなくなる	11.5
7 販売先・受注先の企業が商品・サービスのすべてを提供できなくなる	5.0
8 その他	1.4
9 わからない	13.0
	100.0

Q42_3	事業をやめた場合、仕入先・外注先のうち、どのくらいが困ると 思いますか。当てはまるものをお答えください。	
	1 すべての仕入先・外注先が困る（100%）	3.9
	2 大半の仕入先・外注先が困る（80～99%）	4.4
	3 半数以上の仕入先・外注先が困る（50～79%）	6.3
	4 一定数の仕入先・外注先が困る（20～49%）	9.8
	5 困る仕入先・外注先は少ない（1～19%）	15.7
	6 困る仕入先・外注先は全くない（0%）	21.4
	7 わからない	23.8
	8 仕入先・外注先はない	14.6
		100.0

Q42_4複数	事業をやめた場合、仕入先・外注先のなかに、次のような影響を 受ける企業が出てくる可能性がありますか。当てはまるものを、 すべてお答えください。	
	1 売上高の減少	15.7
	2 商品・サービスの一部の販売中止	7.8
	3 従業員の削減	3.8
	4 事業所（店舗・事務所・工場など）の一部の閉鎖	2.6
	5 廃業	2.6
	6 その他	1.0
	7 わからない	14.9
		100.0